



2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 キオクシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 285A URL <https://www.kioxia-holdings.com/ja-jp/top.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早坂 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 開示部長 (氏名) 園田 誠 TEL 03 (6478) 2539
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		Non-GAAP 営業利益		営業利益		税引前利益		当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,706,460	58.5	453,015	-	451,748	-	370,669	-	272,321	-
2024年3月期	1,076,584	△16.0	△254,017	-	△252,698	-	△343,330	-	△243,721	-

	Non-GAAP 親会社の所有者に 帰属する 当期利益		親会社の所有者に 帰属する 当期利益		当期包括利益 合計額		基本的 1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり 当期利益	親会社所有者 帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	265,990	-	272,315	-	257,581	-	519.96	515.45	45.9	12.8	26.5
2024年3月期	△244,586	-	△243,728	-	△208,379	-	△470.97	△470.97	△44.0	△11.8	△23.5

(参考) 持分法による投資損益 2025年3月期 542百万円 2024年3月期 261百万円

(注) Non-GAAP指標は、IFRS上の数値から非経常的な項目を調整したものです。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,919,679	737,696	737,565	25.3	1,367.49		
2024年3月期	2,864,941	449,766	449,635	15.7	868.86		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	476,416	△173,011	△322,679	167,932
2024年3月期	195,111	△274,853	3,238	187,593

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想

第1四半期（2025年4月1日～2025年6月30日）

（%表示は、対前四半期増減率）

	売上収益		Non-GAAP 営業利益		営業利益		Non-GAAP 親会社の所有者に 帰属する四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第1四半期	295,000 ～325,000	△15.0 ～△6.4	13,000 ～35,000	△65.3 ～△6.6	13,000 ～35,000	△65.0 ～△5.8	0 ～14,000	△100.0 ～5.6	0 ～14,000	△100.0 ～△30.9

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（重要性がある会計方針）をご参照ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	539,355,180株	2024年3月期	517,500,000株
----------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期	一株	2024年3月期	一株
----------	----	----------	----

③ 期中平均株式数

2025年3月期	523,718,990株	2024年3月期	517,500,000株
----------	--------------	----------	--------------

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本決算短信に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであり、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、半導体業界における激しい競争等）がありますが、これらに限られません。）により、実際の結果とは異なる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
甲種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	4,349,156.00	4,349,156.00
2025年3月期	—	—	—	7,738,453.00	7,738,453.00
2026年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
乙種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	4,637,595.00	4,637,595.00
2025年3月期	—	—	—	8,041,552.00	8,041,552.00
2026年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注) 2025年3月期における甲種及び乙種優先株式の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

(資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳)

2025年3月期末の甲種及び乙種優先株式の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は、以下のとおりです。

基準日	2025年3月期末
1株当たり配当金	甲種優先株式 7,738,453円
	乙種優先株式 8,041,552円
配当金総額	甲種優先株式 9,286,143,600円
	乙種優先株式 14,474,793,600円

(注) 純資産減少割合につきましては現在計算中であり、確定次第開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結財政状態計算書	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結持分変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社及びその子会社（以下、当社グループ）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分を含む経営成績等の状況の概要は次のとおりです。

当社グループはメモリ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略していますが、売上収益を製品の用途に応じたアプリケーション別に区分しています。「SSD & ストレージ」には主にPC、データセンター、エンタープライズ向けSSD製品及びメモリ製品が含まれています。「スマートデバイス」にはスマートフォン、タブレット、テレビ等の民生機器、車載、産業機器等の用途で使用される制御機能付きの組み込み式メモリ製品が含まれています。「その他」にはSDメモ리카ード、USBメモリ等のリテール向け製品及び製造合弁会社3社経由で計上されるSandiskグループ（旧Western Digitalグループ）向けの売上等が含まれています。

なお、当社グループが属する半導体メモリ業界では事業環境が短期間に大きく変化する特徴等があることから、投資者にとって有用な情報を提供するために、四半期での連結業績予想について幅を持たせたレンジ形式にて開示しており、年度計画値及び当該達成状況に係る記載は省略しています。

また、当社グループは、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（以下「Non-GAAP指標」という。）及びIFRSに基づく指標の双方によって、連結経営成績を開示しています。

Non-GAAP指標は、IFRSに基づく利益から、非経常的な項目としてPPA（Purchase Price Allocation）影響額及び2022年1月下旬に発生した3次元フラッシュメモリ「BiCS FLASHTM」の特定の生産工程における不純物を含む部材を起因とする四日市工場と北上工場での操業影響額並びに重要な税制の変更影響額を調整したものです。

経営者は、Non-GAAP指標を開示することで、ステークホルダーにとって同業他社比較や過年度比較が容易になり、当社グループの恒常的な経営成績や将来見通しを理解する上で有益な情報を提供できると判断しています。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。なお、非経常的な項目とは、一定のルールに基づき除外すべきと当社グループが判断する一過性の利益や損失のことです。

当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日）における世界経済は、先進国において、良好な雇用、物価上昇の鈍化、株高などが堅調な個人消費を支え、活発な設備投資もあり、景気は堅調な拡大を維持しました。新興国においては、政府による景気刺激策の継続と輸出の復調がありましたが、不動産市況低迷の影響が根強く、個人消費に回復が見られず景気の停滞が続いています。また、ウクライナや中東地域をはじめとした地政学リスクは引き続き高く、関税を巡る通商政策の変化もあり、世界経済における不透明な見通しが続いています。当連結会計年度の米ドルの平均為替レートは前年度と比較して円安に推移しました。

フラッシュメモリ市場は、出荷量（記憶容量ベース）及び販売単価ともに回復を続けてきました。アプリケーション別では、データセンター及びエンタープライズ向けSSD製品はAIのインフラ構築から市場が拡大し、堅調な需要が継続しています。PC、スマートフォンにおいては年度前半は需要が堅調に推移したものの、年度後半には顧客の在庫調整により、出荷量の伸び悩みが見られました。

■前四半期比較表

	当第3四半期 連結会計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)	当第4四半期 連結会計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	前四半期比 (+ : 増加、 - : 減少)
売上収益	4,500億円	3,471億円	-1,029億円
SSD & ストレージ	2,787億円	2,152億円	-635億円
スマートデバイス	1,171億円	796億円	-375億円
その他	542億円	523億円	-18億円
Non-GAAP営業利益	1,230億円	375億円	-856億円
PPA影響額等 (△損失)	△3億円	△3億円	-0億円
営業利益	1,227億円	371億円	-856億円
税引前四半期利益	1,067億円	151億円	-916億円
四半期利益	761億円	203億円	-558億円
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益	763億円	133億円	-630億円
親会社の所有者に帰属する四半期利益	761億円	203億円	-558億円
Non-GAAP基本的1株当たり四半期利益	146.44円	24.60円	-121.84円
基本的1株当たり四半期利益	146.00円	37.59円	-108.41円
米ドル平均為替レート	149円	154円	+5円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当第4四半期連結会計期間(2025年1月1日～3月31日、以下「当四半期」)の売上収益は3,471億円(前四半期比1,029億円減少)となりました。これは販売単価が下落したことや出荷量(記憶容量ベース)が減少したことによるものです。アプリケーション別では、SSD & ストレージの売上収益は2,152億円(前四半期比635億円減少)、スマートデバイスの売上収益は796億円(前四半期比375億円減少)となりました。

営業利益は371億円(前四半期比856億円悪化)となりました。これは、前述の減収の影響や当四半期に年間の固定資産税を一括計上したことなどによるものです。税引前四半期利益は151億円(前四半期比916億円悪化)となりました。

なお、2025年度のが国の税制改正により2026年4月以降の法定実効税率が変更になり、その結果、当四半期の法人所得税費用が72億円減少しています。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は203億円(前四半期比558億円悪化)となりました。

また、PPA影響額等(△3億円)を除くNon-GAAP営業利益は375億円(前四半期比856億円悪化)、さらに前述の税率変更による影響額(72億円)を除くNon-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益133億円(前四半期比630億円悪化)となりました。

■前期比較表

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	前期比 (+ : 増加、 - : 減少)
売上収益	1兆766億円	1兆7,065億円	+6,299億円
SSD & ストレージ	5,164億円	9,911億円	+4,748億円
スマートデバイス	3,743億円	5,011億円	+1,268億円
その他	1,859億円	2,142億円	+282億円
Non-GAAP営業利益 (△損失)	△2,540億円	4,530億円	+7,070億円
不純物を含む部材を起因とする操業 影響額 (△損失)	76億円	－億円	-76億円
PPA影響額等 (△損失)	△63億円	△13億円	+50億円
営業利益 (△損失)	△2,527億円	4,517億円	+7,044億円
税引前利益 (△損失)	△3,433億円	3,707億円	+7,140億円
当期利益 (△損失)	△2,437億円	2,723億円	+5,160億円
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する当期 利益 (△損失)	△2,446億円	2,660億円	+5,106億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (△損失)	△2,437億円	2,723億円	+5,160億円
Non-GAAP基本的1株当たり当期利益 (△ 損失)	△472.63円	507.89円	+980.52円
基本的1株当たり当期利益 (△損失)	△470.97円	519.96円	+990.93円
米ドル平均為替レート	144円	153円	+9円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、Non-GAAP数値及びPPA影響額等を除き「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当連結会計年度(2024年4月1日～2025年3月31日)の売上収益は1兆7,065億円(前期比6,299億円増加)となりました。この大幅な増収は主に、販売単価の大幅な上昇や出荷量(記憶容量ベース)が増加したこと並びに為替の好影響によるものです。

営業利益は4,517億円(前期比7,044億円改善)となりました。この大幅な改善は、前述の増収の影響に加えて、前期に生産調整による未稼働製造費用の影響1,882億円があったことなどによるものです。税引前利益は3,707億円(前期比7,140億円改善)となりました。

なお、2025年度のわが国の税制改正により2026年4月以降の法定実効税率が変更になり、その結果、当連結会計年度の法人所得税費用が72億円減少しています。

親会社の所有者に帰属する当期利益は2,723億円(前期比5,160億円改善)となりました。この改善は主に、前述の営業利益の計上によります。

また、PPA影響額等(△13億円)を除くNon-GAAP営業利益は4,530億円(前期比7,070億円改善)、さらに前述の税率変更による影響額(72億円)を除くNon-GAAP親会社の所有者に帰属する当期利益は2,660億円(前期比5,106億円改善)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)	前期末比増減 (+ : 増加、- : 減少)
資産合計	2兆8,649億円	2兆9,197億円	+547億円
負債合計	2兆4,152億円	2兆1,820億円	-2,332億円
資本合計	4,498億円	7,377億円	+2,879億円
親会社の所有者に帰属する持分	4,496億円	7,376億円	+2,879億円
親会社所有者帰属持分比率	15.7%	25.3%	+9.6ポイント

(注) 本表における億円単位表記箇所については、「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

(資産)

当連結会計年度末の資産は2兆9,197億円となり、前期末に比べて547億円増加しました。

これは、主に営業債権及びその他の債権が888億円、棚卸資産が811億円増加したことによるものです。他方で、有形固定資産が686億円減少しました。

(負債)

当連結会計年度末の負債は2兆1,820億円となり、前期末に比べて2,332億円減少しました。

これは、主にタームローン及びリボルビング・クレジット・ファシリティの返済等により借入金（流動負債及び非流動負債）3,336億円が減少したことによるものです。

(資本)

当連結会計年度末の資本は7,377億円となり、前期末に比べて2,879億円増加しました。

これは、主に当期利益2,723億円を計上したことによるものです。この結果、親会社所有者帰属持分比率は25.3%となり、前期末に比べて9.6ポイント増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	前期比増減 (+ : 増加、 - : 減少)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,951億円	4,764億円	+2,813億円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,749億円	△1,730億円	+1,018億円
財務活動によるキャッシュ・フロー	32億円	△3,227億円	-3,259億円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は1,679億円となり、前期末に比べて197億円減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は4,764億円となりました。

その内容は、税引前利益3,707億円（前期は税引前損失3,433億円）、減価償却費及び償却費3,123億円（前期は3,461億円）などです。また、獲得した資金が前期比2,813億円増加した主な要因は、前期は税引前損失を計上していたところ、当期は税引前利益を計上したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は1,730億円となりました。

その内容は、有形固定資産の取得による支出2,238億円などです。また、使用した資金が前期比で1,018億円減少した主な要因は、設備投資の抑制に伴う有形固定資産の取得による支出の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は3,227億円となりました。

その内容は、長期借入金の返済による支出2,659億円、短期借入金及びリボルビング・クレジット・ファシリテイ実行残高の純減少額1,264億円（前期は短期借入金の純増加額911億円）などです。また、前期の資金の獲得から当期の支出に転じた主な要因は、前期は資金調達額が借入金返済額を上回っていたのに対し、当期は借入金返済額が資金調達額を上回ったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2026年3月期第1四半期連結会計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）の業績予想は以下のとおりであります。当社グループが属する半導体メモリ業界では事業環境が短期間に大きく変化する特徴等があることから、四半期での連結業績予想について幅を持たせたレンジ形式にて開示しております。

第1四半期においては、データセンター・エンタープライズ向けの需要が引き続き堅調に推移することが予想される一方で、PC・スマートフォン向けでは顧客の在庫調整が徐々に収束しつつあるものの足元の需要は弱含んでいます。主に為替の影響により、2025年3月期第4四半期連結会計期間に対して減収減益を見込んでいます。

連結業績予想 2026年3月期第1四半期連結会計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前四半期増減率)

	2025年3月期 第4四半期 (実績)	2026年3月期 第1四半期 (見通し)	
売上収益	3,471億円	2,950億円～3,250億円	-15.0% ～ -6.4%
Non-GAAP営業利益	375億円	130億円～350億円	-65.3% ～ -6.6%
営業利益	371億円	130億円～350億円	-65.0% ～ -5.8%
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益	133億円	0億円～140億円	-100.0% ～ +5.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	203億円	0億円～140億円	-100.0% ～ -30.9%
米ドル平均為替レート	154円	143円	-11円

将来見通し等に関するご注意

将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであり、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、半導体業界における激しい競争等がありますが、これらに限られません。）により、実際の結果とは異なる可能性があるのご承知おきください。また、当社は本資料上の将来予想に関する記述について更新する義務を負うものではありません。

本資料に記載されるメモリ市場の見通し等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料には、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（Non-GAAP指標）が含まれています。Non-GAAP指標は、IFRS上の数値から非経常的な項目を調整したものです。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、設立初年度の連結財務諸表より国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	187,593	167,932
営業債権及びその他の債権	149,815	238,594
その他の金融資産	5,353	3,971
棚卸資産	271,781	352,863
その他の流動資産	36,833	43,349
流動資産合計	651,375	806,709
非流動資産		
有形固定資産	1,168,765	1,100,181
使用権資産	159,719	197,063
のれん	395,405	395,256
無形資産	11,259	10,658
持分法で会計処理されている投資	6,869	7,401
その他の金融資産	87,139	63,179
その他の非流動資産	13,688	20,069
繰延税金資産	370,722	319,163
非流動資産合計	2,213,566	2,112,970
資産合計	2,864,941	2,919,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	826,413	246,508
営業債務及びその他の債務	512,502	504,011
リース負債	40,025	42,521
その他の金融負債	344,341	28,058
未払法人所得税	6,182	38,183
引当金	4,694	3,328
その他の流動負債	131,970	122,564
流動負債合計	1,866,127	985,173
非流動負債		
借入金	284,899	531,198
リース負債	142,871	179,294
その他の金融負債	—	321,261
退職給付に係る負債	48,492	46,477
引当金	7,331	7,560
その他の非流動負債	65,419	111,017
繰延税金負債	36	3
非流動負債合計	549,048	1,196,810
負債合計	2,415,175	2,181,983
資本		
資本金	10,000	25,239
資本剰余金	851,517	866,665
その他の資本の構成要素	51,172	35,208
利益剰余金	△463,054	△189,547
親会社の所有者に帰属する持分合計	449,635	737,565
非支配持分	131	131
資本合計	449,766	737,696
負債及び資本合計	2,864,941	2,919,679

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
売上収益	1,076,584	1,706,460
売上原価	1,205,927	1,137,027
売上総利益(△損失)	△129,343	569,433
販売費及び一般管理費	128,774	127,851
その他の収益	19,676	14,675
その他の費用	14,257	4,509
営業利益(△損失)	△252,698	451,748
金融収益	1,847	3,707
金融費用	92,740	85,328
持分法による投資利益	261	542
税引前利益(△損失)	△343,330	370,669
法人所得税費用	△99,609	98,348
当期利益(△損失)	△243,721	272,321
当期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△243,728	272,315
非支配持分	7	6
当期利益(△損失)	△243,721	272,321
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(△損失)(円)	△470.97	519.96
希薄化後1株当たり当期利益(△損失)(円)	△470.97	515.45

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
当期利益 (△損失)	△243,721	272,321
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の 純変動	27,327	△16,979
確定給付制度の再測定	△243	1,652
純損益に振り替えられることのない項目合計	27,084	△15,327
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,875	△1,526
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	1,350	2,123
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	33	△10
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	8,258	587
税引後その他の包括利益	35,342	△14,740
当期包括利益	△208,379	257,581
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△208,393	257,581
非支配持分	14	0
当期包括利益	△208,379	257,581

(3) 連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	その他の 資本の構成 要素	利益 剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
2023年4月1日時点の残高	10,000	851,517	15,634	△219,083	658,068	117	658,185
当期利益(△損失)	—	—	—	△243,728	△243,728	7	△243,721
その他の包括利益	—	—	35,335	—	35,335	7	35,342
当期包括利益合計	—	—	35,335	△243,728	△208,393	14	△208,379
株式報酬取引	—	—	△40	—	△40	—	△40
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	243	△243	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	203	△243	△40	—	△40
2024年3月31日時点の残高	10,000	851,517	51,172	△463,054	449,635	131	449,766
当期利益(△損失)	—	—	—	272,315	272,315	6	272,321
その他の包括利益	—	—	△14,734	—	△14,734	△6	△14,740
当期包括利益合計	—	—	△14,734	272,315	257,581	0	257,581
新株の発行	15,229	15,138	—	—	30,367	—	30,367
株式報酬取引	10	10	△40	2	△18	—	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△1,190	1,190	—	—	—
所有者との取引額合計	15,239	15,148	△1,230	1,192	30,349	—	30,349
2025年3月31日時点の残高	25,239	866,665	35,208	△189,547	737,565	131	737,696

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益 (△損失)	△343,330	370,669
減価償却費及び償却費	346,066	312,307
減損損失	764	30
金融収益	△1,847	△3,707
金融費用	92,740	85,328
持分法による投資損益 (△は益)	△261	△542
固定資産除売却損益 (△は益)	△5,691	△6,883
棚卸資産の増減額 (△は増加)	94,472	△82,092
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△24,412	△89,361
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	75,944	△12,373
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,652	376
その他	△4,297	△8,700
小計	228,496	565,052
利息及び配当金の受取額	2,717	3,366
利息の支払額	△32,333	△82,409
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,769	△9,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,111	476,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△304,436	△223,847
有形固定資産の売却による収入	11,346	8,820
無形資産の取得による支出	△661	△1,756
政府補助金による収入	18,562	43,748
その他	336	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,853	△173,011
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びリボルビング・クレジット・ファシリティ 実行残高の純増減額 (△は減少)	91,082	△126,400
長期借入による収入	168,148	68,020
長期借入金の返済による支出	△228,461	△265,879
リース負債の返済による支出	△27,531	△28,787
株式の発行による収入	—	30,367
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,238	△322,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,746	△387
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△73,758	△19,661
現金及び現金同等物の期首残高	261,351	187,593
現金及び現金同等物の期末残高	187,593	167,932

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性がある会計方針)

当社グループが当連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準を適用しています。なお、当連結会計年度に係る連結財務諸表において、当該基準書の適用による重要な影響はありません。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	<ul style="list-style-type: none"> 負債の流動、非流動の分類に関わる分類事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号、IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書、金融商品：開示	<ul style="list-style-type: none"> サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントに関する情報

当社グループは、メモリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(2) 製品及びサービスに関する情報

当社グループのアプリケーション別の売上収益に関する情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
SSD & ストレージ	516,361	991,147
スマートデバイス	374,293	501,142
その他	185,930	214,171
合計	1,076,584	1,706,460

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の計算基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(△損失) (百万円)	△243,728	272,315
普通株式の加重平均株式数(株)	517,500,000	523,718,990
普通株式増加数		
新株発行による増資(株)	—	21,562,500
新株予約権の行使(株)	—	292,680
希薄化効果の影響(株)	—	4,582,960
希薄化効果の影響調整後(株)	517,500,000	528,301,950
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(△損失)(円)	△470.97	519.96
希薄化後1株当たり当期利益(△損失)(円)	△470.97	515.45

(注) 希薄化効果を有しないため希薄化後1株当たり当期利益の計算に含めなかった潜在株式は、前連結会計年度末において12,727,320株、当連結会計年度においてははありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。